

滋賀県立高専 共創フォーラム

「創立記念講演&トークセッション」イベント開催

日時 令和6年 2月8日(木)
(2024年) 13:00~15:30(12:30開場)

場所 栗東芸術文化会館SAKIRA
小ホール (JR栗東駅徒歩5分)

創立記念講演 (13:10~13:55)

高専生の未来可能性、 滋賀県立高専・産業界への期待 (事前録画放映)



東京大学大学院
工学系研究科
教授 **松尾 豊** 氏

全国高等専門学校
ディープラーニングコンテスト
実行委員長

※事前録画放映形式での
講演となります。

参加方法 来場またはオンライン(要事前申込)

お申し込み 右記QRコードのリンク先
からお申し込みください。



※御来場での参加は先着順とさせていただきます。
(予定人数を超えた場合、オンラインでの参加をお願いする場合があります。)

高等専門学校
(高専)とは

高等専門学校は大学と同じ高等教育機関であり、中学校卒業後の早い年齢段階から専門的で実践的な教育を行う5年制の学校です。ロボットコンテストやディープラーニングコンテストなどの技術系コンテストの全国大会も開催され、学生が日々実践的な技術力を磨いています。

県立高専とのつながりや
応援に興味をお持ちの方へ
(フォーラムへの登録)

2月8日のイベントには参加できないものの、県立高専とのつながりや、応援に興味をお持ちの場合は、右記QRコードからご登録ください(登録無料)。ご登録頂いた方には県立高専の最新情報や、イベント情報等の発信などを予定しています。



「高等専門学校の設置に向けた共創宣言」9団体

主催 滋賀県商工会議所連合会、滋賀県中小企業団体中央会、滋賀県商工会連合会、滋賀県経済同友会、滋賀県経済産業協会、びわこビジネスマンビューロー、滋賀県建設業協会、公立大学法人滋賀県立大学、滋賀県

共催 株式会社滋賀銀行、メディア総研株式会社

「フォーラム」創立を記念した
「講演&トークセッション」イベントを開催します!

公立大学法人滋賀県立大学および県では、滋賀県初の高等専門学校を県立で令和10年4月に設置・開校することを目指し、準備を進めています。

昨年5月には、県内経済6団体・県建設業協会・公立大学法人滋賀県立大学・滋賀県の9者で「高等専門学校の設置に向けた共創宣言」を行い、関係者が互いのリソースを提供し合える連携の枠組みを設け、滋賀県初の高専の実現とその開校後の持続的な運営に向けて共に取り組むこととしています。

今般、「共創宣言」に基づく連携の枠組み構築への土台・基盤となることを期待し、「県立高専に関するコミュニケーション・情報共有の場」「県立高専と各企業等が直接つながる仕組み」として「滋賀県立高専共創フォーラム」を立ち上げます。この「フォーラム」に参加いただくことにより、県立高専とつながり、応援団となっただけの企業等の皆様を募集いたします。

また、この「フォーラム」の立上げを記念した「講演&トークセッション」イベントを2月8日に開催します。

参加費
無料

トークセッション (14:10~15:30)

高専と企業との連携・共創の 現状と未来への展望



神山まるごと高等専門学校
校長 **大蔵 峰樹** 氏
滋賀県出身、福井高専OB



万協製薬株式会社
システム部 課長 **中川 浩孝** 氏
鳥羽商船高専OB



鳥羽商船高等専門学校
情報機械システム工学科 5年生
ハリス イスマイル 氏



京セラ株式会社
研究開発本部 **三浦 桂** 氏
大分高専OG



滋賀県知事
三日月 大造

パネリスト



コーディネーター

メディア総研株式会社
Webマガジン「月刊高専」を運営
取締役営業部長 **新潟 真也** 氏

※会場での対面形式で実施します。

主催

問合せ先

公立大学法人滋賀県立大学高等専門学校開設準備室
滋賀県総合企画部高専設置準備室

メール kousen@pref.shiga.lg.jp

電話 077-528-4583

登壇者紹介

記念講演

(事前録画放映)

東京大学大学院工学系研究科
教授 **松尾 豊** 氏



「高専生の未来可能性、
滋賀県立高専・産業界への期待」

※基調講演のみ事前録画放映形式となりますのでご注意ください。

全国高等専門学校ディープラーニングコンテスト実行委員長、日本ディープラーニング協会理事長、ソフトバンクグループ社外取締役、内閣官房「新しい資本主義実現会議」有識者構成員、内閣府「AI戦略会議」座長。2002年東京大学工学部大学院博士課程修了。産業技術総合研究所研究員、スタンフォード大学客員研究員を経て2019年より東京大学大学院工学系研究科教授。専門分野は、人工知能、深層学習。

トークセッション

「高専と企業との連携・共創の
現状と未来への展望」



神山まると高等専門学校
校長 **大蔵 峰樹** 氏

滋賀県出身。福井高専卒業後、福井大学に編入学し、同大学院博士後期課程修了、博士(工学)号取得。2004年からZOZO TOWNの開発に携わり、株式会社スタートトゥデイ(現株式会社ZOZO)の技術責任者として同社の開発部門を取り仕切る。2020年からは、神山まると高専の設置準備にも参画し、カリキュラムの立案や文科省への設置認可申請などを進める。2023年4月の同校開校後は、校長としても活躍。



万協製薬株式会社システム部
課長 **中川 浩孝** 氏

鳥羽商船高専卒業。鳥羽商船高専の「地域連携PBL(課題解決型学習)」において、所属企業が課題として抱えていた工場稼働情報の可視化についての取組を推進中。生産現場への導入を目指して、本日登壇のハリス氏とともに、挑戦を続けている。こうしたPBLを通じた企業と高専との連携、技術実装による課題発見・解決のための取組事例を紹介する。



鳥羽商船高等専門学校
情報機械システム工学科5年生
ハリス イスマイル 氏

インドネシアからの留学生として、鳥羽商船高専に在学中。地元企業の一つである、万協製薬株式会社と連携し、工場稼働情報をリアルタイムで可視化するシステムの開発に取り組んでいる事例を本日登壇の中川氏とともに紹介する。
「国際的な視点を活かし、地域社会に新たな刺激を与えられるよう頑張っています。」



京セラ株式会社 研究開発本部
生産技術開発統括部
三浦 桂 氏

大分高専を卒業後、京セラ株式会社に入社し、IE(インダストリアル・エンジニアリング)の手法とIT技術を用いた製造現場の改善・生産性向上を担当。2018年からは、スマートFA技術部設立に伴い、IoT関連の業務に従事。製造装置からデータを収集するスマートファクトリーの基盤となる仕組み構築を主に担当。



滋賀県知事
三日月 大造

滋賀県知事。2022年からは、関西広域連合長も務める。一橋大学卒業後、西日本旅客鉄道株式会社を経て、公益財団法人 松下政経塾入塾。2003年に衆議院議員初当選(以降、4期連続当選)。国土交通大臣政務官、国土交通副大臣、議院運営委員会筆頭理事を歴任。2014年に滋賀県知事初当選。現在3期目。



「コーディネーター」
メディア総研株式会社
取締役営業部長
新潟 真也 氏

学生を対象とした就職支援事業に加え、高専の魅力を発信するWebマガジン「月刊高専」を運営するメディア総研株式会社において、各企業における理系人材確保支援事業の企画責任者を務め、多い時には年間200社の採用に携わる。また、高専との連携担当として、産業界と高専との連携企画の実施や、国立高等専門学校機構との共催による起業支援プロジェクトの立ち上げも主導している。